

LINEスキマニ、新たに「メッセージ機能」の提供を開始 企業とユーザーのスムーズなやり取りを可能に

2021.10.21 HR関連サービス

勤務前の事前情報のやり取りや出勤の意思確認など、
チャット上での企業とユーザーのスピーディーなコミュニケーションを実現

LINE株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:出澤 剛)は、企業とユーザーの「スキマ」時間をマッチングする単発雇用サービス「LINEスキマニ」において、企業とユーザーがチャット上で直接やり取りができる、メッセージ機能^{*1}の提供を開始しましたのでお知らせいたします。

*1：特許出願準備中



「LINEスキマニ」は、ギグワーク市場(単発雇用サービス)においてLINE社として初めてのサービス提供となる、企業とユーザーの単発雇用のマッチングサービスです。ユーザーは、求人への応募から最短1時間後に勤務を開始することが可能で、ユーザーの「ちょっと空いている時間に働きたい」というニーズを満たすとともに、企業の突発的な業務の増加や人材不足による機会損失を防ぐことを目指しています。2021年3月のサービス開始から現在までに約1,000万人^{*2}を超えるユーザーにご登録いただいております。

*2：2021年10月時点

これまで「LINEスキマニ」を利用するユーザーは、勤怠報告の申請などを「LINEスキマニ」を通して行わなければならない、使い慣れない連絡手段でスピーディーなやり取りができずにいました。また企業側は、ユーザーとマッチングするものの、出勤前の意思確認がスムーズに行えず、急な欠勤などを未然に防ぐことが困難な状況にあり、大きな課題となっていました。

こうした状況を受け、「LINEスキマニ」では企業とユーザーがスムーズにコミュニケーションを行えるよう、「LINEスキマニ」上でのメッセージ機能^{*1}の提供を開始しました。本機能を利用することで、ユーザーと企業とのマッチングが完了すると、そのユーザーと企業の担当者が直接チャット上でコミュニケーションをとることが可能です。これにより、ユーザーは出勤前の事前情報のやり取りが容易になり、出勤後の勤怠情報の修正もチャット上で連絡することが可能です。また企業からメッセージが来ると、「LINEスキマニ」のLINE公式アカウントを通じて通知が来るため、メッセージの確認漏れを防ぐことができます。企業側も、ユーザーと出勤前の出勤の意思確認ができるようになり、急な欠勤を未然に防げるようになるほか、求人内で伝えきれていなかった補足情報なども事前に伝えることが可能となります。

■メッセージ機能^{*1}について

- ①ユーザーと企業がマッチング完了
- ②「LINEスキマニ」上でメッセージルームを作成
- ③ユーザーと企業が直接やり取り開始

LINEスキマニ内での連絡が可能に！



「LINEスキマニ」は、今後も単発雇用の案件を順次拡大し、空いた時間に働きたいユーザーと、人材不足の企業とのマッチングを実現してまいります。

■「LINEスキマニ」への求人掲載をお考えの企業ご担当者様からのお問い合わせ先

<https://lin.ee/uyWwxjp/pceu>

【LINE HRサービスについて】

「はたらくことが前向きになることで、人生が豊かになる社会」をミッションとして掲げ、約3,600万人以上*が利用するアルバイト求人情報サービス「LINEバイト」、企業とユーザーの「スキマ」時間をマッチングする単発雇用サービス「LINEスキマニ」を提供しております。新たなアプリをインストールすることなく、豊富な求人情報をLINEアプリ上から閲覧・応募出来る利便性から、全国のユーザーの皆さまにご活用いただいております。

*累計ユーザー数 2021年10月時点